|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設長 | サビ管 | 世話人 | 世話人 | 世話人 | 世話人 |
| 　　 |  |  |  |  |  |

議事録（スタッフ会議）・第4回

2023年8月21日（月） 9：00～10：00

出席者：田中施設長・芳賀・丸山(記録)・雫田・遠藤・利根川

1，障害者グループホームのできた経緯と役割

①できた経緯：「施設に入らずに在宅で暮らしたい」人が現れた。

利用者が保護者から独立し在宅でなんとか暮らせないかという事でアパートを借りて、24時間介護のボランティアを確保しながら生活していた。24時間の介護者の確保が困難な事も多く、行政に働きかけた。

②役割：利用者が、支援者を指示し、自分の望んだ生活を、自分自身で作り上げていく中で、上記の経済的負担の軽減も含め、全身性障害者介護人派遣事業が創設された。

2，グループホームしんごうの支援方針について

・利用者主体である事を、まずは職員が意識して支援していく。

　・利用者が自分たちの生活を自分で作っていくことが考えられるような言葉かけをしていく。

　・自分たちで責任を持って生活していく事が必要と考えられるよう支援する。

3，利用者主体を実現していくための取り組み（例）

・食事の際は当番にこの場を任せる事を伝え、責任をもってすすめてもらう。

・食事作りの際、お味噌汁に味噌を入れてもらうなど、調理に参加を促す。

4，それぞれのケースの近況について

①田中龍矢さん

　22日　池調整官と来訪　夕方を予定

　25日　西熊谷病院に通院

・生活してみてから、様子を見つつ支援をしていく。

・セルフモニタリングは継続。必要があれば病院受診。

・入居後は西熊谷病院を通院。大地の郷の送迎は、セブンイレブンから。

・訪問看護は火曜日午後15：00。東松山駅までは大地の郷で送迎。自分で電車に乗って帰って来る。

②西原 武さん

・今の生活ペースを崩さぬまま、就労できるならやってみたいと考えている。

・デイケア5日間行く事に対して、不満を抱いている様子。

・本日、東松山駅近くの歯科通院予定。

③野中康弘さん

・コロナ後体力回復し、通常の生活に戻ってきた。

④髙橋和貴さん

・勤務が順調の様子。

・職場でのコミュニケーションのおかげか、しんごう内での会話もスムーズになってきた。

⑤儀間周一さん

・介護認定調査の結果は要介護1と出た。

・みんなの介護を検索して、サニーライフ東松山に問い合わせをしたところ、生活保護課に、転居可能なのか確認をとってほしいとの事だった。

・先週金曜日通院。右足中指の剥離骨折の診断がおりた。しばらく職員が入浴後テーピング対応。

次週再通院の予定。

・生活保護の関係で、障害者サービスが無理な時、介護保険の利用が認められるため、まず障害者グループホームへの転居の検討が必要と判明した。

5，次月予定

職員会議　9月11日　9：00～

防災訓練 9月6日　16：00頃～